２０２７年度　支援学校応援キャンペーン「芸術をプレゼント!」募集要項

（公財）日本教育公務員弘済会福島支部
（株）福島教弘

１．目的

支援学校での鑑賞教室の開催にあたっては、在籍する子どもたちの年齢差、特性に対応する必要があり、年度内に複数回開催したり、子どもたちの実態に応じた公演者を選定したりするなど、他の小・中・高校等にはない負担が生じています。本キャンペーンは、費用負担の軽減に加え、新たな開催方法を生み出す一助になることを目的としています。

２．主催　（公財）日本教育公務員弘済会福島支部／（株）福島教弘

３．内容

（１）県内の分校を含むすべての支援学校に募集をします。
（２）キャンペーン対象校には、学校の指定の口座に「鑑賞教室等応援金」として振り込みをします。
（３）「鑑賞教室等応援金」の上限を１０万円とします。
（４）キャンペーン対象校から、鑑賞教室実施後に感想等の事後報告をしていただきます。会計報告、領収書提出などは求めません。
（５）本キャンペーンは３年間の事業とし、キャンペーン中１回の応募とします。

４．対象となる内容

音楽、演劇、影絵、落語、日本芸能などの他、美術館など校外での鑑賞教室も含みます。鑑賞だけでなく、「体験」的なものも対象とします。子どもたちの情操を豊かにすることを目的に実施する行事全般が対象となります。

５．スケジュール

（１）キャンペーンの案内	支援学校長会（１０月～１２月）
（２）キャンペーンの募集	2026 年１２月 （募集要項等直送／弘済会会報でも案内）
（３）「仮」応募締め切り	１２月２５日（金）　※メールで受け付け
（４）キャンペーン対象内定決定通知	2027 年１月初旬
（５）キャンペーン正式応募受け付け	４月以降

（6）「鑑賞教育等応援金」振り込み　　４月以降

※　公演料が確定した旨の連絡を受け次第

（7）感想等の事後報告　　2028 年　１月（２月以降の開催の場合は終了次第）

５．その他

（1）「仮」応募用紙を弘済会福島支部のＨＰからダウンロードしていただき、メールでの応募とします。

（2）正式な応募については、２０２７年度になってからあらためて行っていただきます。その際、応募用紙に行事予定表や公演者や見学施設等が分かる資料等も添付していただきます。

正式な応募用紙は、支援学校担当参事が４月～６月にかけて対象校にお届けいたします。

（3）鑑賞教室等への弘済会参事、または役職員の出席に加え、開会式等での弘済会からのあいさつの場を設けて下さいますようお願いいたします。

（4）分校を含め公立特別支援学校の全校を対象とします。

（5）本キャンペーンを利用しての鑑賞教室と、別に行っている弘済会主催スクールコンサートを重複して開催することはできません。

（6）「鑑賞教室等応援金」の送金については、学校の指定口座への振り込みを基本とします。口座の開設が困難な場合は、個別に対応しますのでお申し出ください。

（7）対象校においては、鑑賞教室開催の前に、弘済会参事による「鑑賞教室等応援金」目録贈呈式の開催をお願いします。贈呈のみですので、校長室等で少人数の出席で結構です。

（8）公演料が１０万円以下の場合は、その全額を弘済会側より支払うことから、弘済会福島支部・福島教弘との共催としていただきたいと思います。

（9）問い合わせ先

日本教育公務員弘済会福島支部

〒960-8534　福島市上浜町 10-38（教育会館内）

TEL：024(522)6522　FAX：024(522)7751

E-mail：fukushima@nikkyoko.or.jp

（参考）

支援学校応援キャンペーン「芸術をプレゼント」

新年度になってからのキャンペーンの主な流れ

（１）支援学校長会	①　校長会の中で、支援学校応援キャンペーン「芸術をプレゼント」について説明、案内をするとともに、今年度の対象校（１０校）に必要書類をお渡しいたします。 ②　応募用紙の提出が可能になったら、田中参事まで連絡をお願いいたします。 ※　弘済会福島支部のホームページからもフォームデータのダウンロードが可能です。
（２）応募用紙受け取り	支援学校担当参事（田中参事）が応募用紙の受け取りに伺います。その際、学校担当ＬＣも同行することもあります。
（３）「鑑賞教室等応援金」の振り込み	「（株）福島教弘」の名前で振り込みをします。
（４）「鑑賞教室等応援金」目録贈呈式	①　日程の調整は、田中参事のスケジュールをもとに学校と学校担当ＬＣが行います。 ②　贈呈式には、支援学校担当参事と学校担当ＬＣが出席します。 ③　校長先生はじめ担当の先生等少人数の参加で結構です。（贈呈式のみなので５分程度で終了します） ※　鑑賞教室等の実施前の開催をお願いいたします。
（５）鑑賞教室等実施	①　支援学校担当参事（または弘済会役員）と学校担当ＬＣの出席もお願いします。 ②　開会式等で弘済会からのあいさつの時間を設けてください。
（６）感想等の報告	①　用紙は、鑑賞教室等の当日に田中参事が持参します。 ②　１月末までの提出をお願いする。 ③　提出できるようになりましたら、応募の際と同様に支援学校担当参事まで連絡をお願いいたします。 ※　用紙もダウンロードが可能です。